#### 事業の基本情報

すべい色にはな									
事務事業名	020 点検マニュアルの運用								
予算科目	01-020107-18							担当部課	財務部公共施設マネジメント推進室
市長公約								係名	
	Ⅱ-4	1	1	点検マニ	ュアルの運	用による着	実な点検及	新規·継続	新規
戦略プラン								事業分類	自治事務(任意)
								事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市公共施設等総合管理計画~公共施設等資産マ ネジメントの方針~							事業期間	毎年度
1四万月   四									11住み続けられるまちづくりを
	インフラ長寿命化基本計画(国土交通省)							an a	
根拠法令等							SDGs		

## 事業の概要

対象	市職員
目的	公共施設の長寿命化による財政負担を軽減・平準化する。
概要 (取組内容)	法定点検や「公共施設自主点検マニュアル」による点検を実施し、劣化の兆候や不具合箇所が判明した場合は、早期の段階で修繕や改修を行い、大規模修繕を未然に防止する。

### コストの推移

		·> 1E [/						
項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
予算額		(千円)	0	0	0	0	0	
事	事 決算額		(千円)	0	0	0	0	0
業費		一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	п/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	<b>  貴計</b>	(千円)	0	0	5, 125	5, 100	5, 100
人		正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.75	0. 75	0.75
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	10.00	0.00	0.00
貝	II/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

1 H I	ひょう 1世点	<u> </u>					
	指標名	修繕未実施期間			(	( 年 )	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	22. 0	21.0	17. 0	13. 0	9. (	5. 0
1	実 績	22. 0	6.0	0.0	0.0	0. (	0.0
	指標の 概要	(Ⅱ-4-①公共施 不具合箇所に対す		果的な維持管理の を短縮する。	推進)自主点検実	施により判明した	予防保全が必要な

	指標名				(	)	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(	)	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(	)	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(	)	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0. 0	0. 0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		特になし
	成果	コロナ禍により、「自主点検マニュアル」の運用説明会は実施できなかったが、自主点検実施の依頼通知 や「公共施設マネジメント通信」の配信により、点検ポイントの解説を行った。
課	業務	各施設が保有する点検結果等の情報を一元管理するシステムがないため、施設の現状についての情報共有がされていない。また、点検結果に基づく修繕費用等が必ずしも確保されず、自主点検結果による予防保全の取組みがすべてカバーできる状況にない。
題	組織、予算等	限られた予算において、自主点検や法定点検結果を基に、効果的な修繕等の予算査定に繋がる体制の構築 が必要である。
ç	女善目標	各公共施設が保有している点検結果や修繕工事履歴などを整理し、各施設の状況を一元管理していく。

## 評価

H 1 111111		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

77 IPI III	
方向性	継続
理由	

#### 事業の基本情報

于 木 * / 至 / T	11 11/2								
事務事業名	121 公共施設マネジメント推進事業								
予算科目	01-020107	7-18				担当部課	財務部公共施設マネジメント推進室		
市長公約	75					係名			
	II-4 1 3	点検結果	による劣化	度・優先度	の判定手法	新規·継続	継続		
戦略プラン	Ⅱ-4 1 4 公共施設及びインフラに関する情報の集終					事業分類	自治事務 (任意)		
	II-4 4 1	新技術等	の現場実装	の促進		事業体制	職員のみ		
個別計画	つくば市公	共施設等総	合管理計画	町~公共施設	事業期間	毎年度			
10万月11四	ネジメント	の方針~				11住み続けられるまちづくりを			
	インフラ長	·寿命化基本	計画(国土	上交通省)	an a				
根拠法令等					SDGs				

#### 事業の概要

1.76.2	
対象	市民、市職員
目的	公共施設の最適化による経営の効率化
概要 (取組内容)	「公共施設自主点検マニュアル」による点検結果について、施設の劣化度・優先度を判定する基準を策定し、予算要求の方策を構築する。施設やインフラの基礎情報、点検、修繕の履歴、利用状況、維持管理費などの情報を定期的に記録更新し、蓄積することで施設に関する情報を体系的に整理する。各施設所管等が策定する「個別施設計画(長寿命化計画)」において、新技術等の導入によるコスト低減や効率化を検討するよう推進する。

### コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
	予算額		(千円)	0	0	714	5, 763	3, 013
事	事 決算額		(千円)	710	700	525	0	0
業費		一般財源	(千円)	710	700	525	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	<b>  費計</b>	(千円)	14, 165	20, 398	5, 100	5, 128	5, 128
人		正職員従事割合	(人)	2. 00	3.00	0.75	0.75	0.75
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	20. 25	19. 33	0.00	11. 25	11. 25
月月	11/	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

#### 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページでの情報発信、冊子(公共施設白書)の発行
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

3 H I	71 - 1 E D	<u> </u>					
	指標名	個別施設計画策定	数		(	(計画)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	5. 0	6.0	7. 0	8.0	9. 0	10.0
1	実 績	5. 0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	(Ⅱ-4-①公共施 命化計画)」の数		果的な維持管理の	推進)各施設所管	等が策定する「個別	別施設計画(長寿

	指標名	先端技術等導入の	方針を含む個別施	計画 )	活動結果指標		
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	1.0	2. 0	3. 0	4. 0	5. 0
2	実 績	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要		設やインフラ管理 ち、先端技術等導			等が策定する「個別	川施設計画(長寿
	指標名				(	( )	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(	)	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(	)	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		公共施設に関するデータを一元管理し、効率的な維持管理や「個別施設計画」策定を推進するための「 公共施設マネジメントシステム」導入に向けて庁内の合意形成及び予算化をした。また、各課が「個別 施設計画」を策定する際の問い合わせに対してアドバイスを行った。
成果		公共施設の現状をまとめた「つくば市公共施設白書」をホームページ等に公表し、市民に周知することができた。また、「個別施設計画策定ガイドライン」に基づいて、計画期間、長寿命化、新技術導入による修繕など計画内容についてのアドバイスを行い、5施設群の個別施設計画が策定され、その内、維持管理等に先端技術等の導入に関する記述があった計画は、1計画あった。
課	業務	個別施設計画は、各施設所管課の取組みの結果、策定数が増加してきているが、まだ、未策定の施設があり、施設維持管理に対する具体的な対策が進んでいないものもある。
題	組織、予算等	特になし
改善目標		令和3年度に導入する「公共施設マネジメントシステム」を活用し、計画策定に必要な施設の劣化状況、 長寿命化のスケジュール及び費用の試算などの分析を行い、個別施設計画未策定の施設群の所管課に対し て、計画策定を支援する。

## 評価

H 1 111111		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

77 IPI III	
方向性	継続
理由	

#### 事業の基本情報

1.76 -> 27-1-1	*/ 全行								
事務事業名	022	022 市民ニーズに合った利用促進策の検討							
予算科目	01-0	01-020107-18							財務部公共施設マネジメント推進室
市長公約								係名	
	Ⅱ-4	2	1	市民ニー	ズに合った	利用促進策	の検討	新規・継続	新規
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)
								事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市公共施設等総合管理計画~公共施設等資産マ						事業期間	毎年度	
10万月 四	ネジメントの方針~							11住み続けられるまちづくりを	
	インフラ長寿命化基本計画(国土交通省)					上交通省)	]		
根拠法令等							SDGs		

#### 事業の概要

1 /1 - 100	
対象	市職員
目的	快適で魅力ある公共施設を実現する。
概要 (取組内容)	各施設所管課等が策定する「個別施設計画(長寿命化計画)」において、提供しているサービスが市民ニーズに即しているか分析を行うとともに、環境への配慮、防災機能の強化、ユニバーサルデザインの導入等の施設機能の充実を推進する。

## コストの推移

		· - 1ED						
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
予算額			(千円)	0	0	0	0	0
事	事 決算額		(千円)	0	0	0	0	0
業費		一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	<b>  貴計</b>	(千円)	0	0	5, 100	5, 100	5, 100
人		正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.75	0. 75	0.75
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貝	II/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

#### 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	施設稼働率(平均	)		(	( % )	成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
,	目標値	37. 0	37. 7	38. 5	39. 2	40.0	40. 7
1	実 績	37. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	(Ⅱ-4-②保有資					

	指標名				(	)	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(	)	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(	)	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _4$	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(	)	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

/	1 X 1 X X C W C				
前年度の課題への対応		特になし			
成果		各施設所管課が「個別施設計画」を策定する際には、「個別施設計画策定ガイドライン」に基づいて、「耐震性」、「バリアフリー化」、「ユニバーサルデザイン」、「省エネ化」等の市民ニーズ配慮した「個別施設計画」を策定するようにアドバイスをした。			
課	業務	各公共施設の類型ごとに、設置根拠、目的、提供するサービス等が異なることから、一律的な利用促進策を定めても、必ずしも施設利用者数の増加や満足度の向上にはならないので、施設ごとの状況分析が必要である。			
題	組織、予算等	特になし			
Ġ	女善目標	各施設所管課が「個別施設計画」を策定する際には、利用者アンケートを実施するなどの各施設の利用者 ニーズを的確に把握し、施設機能の充実を検討するように働きかける。			

# 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性	継続
**************************************	
理由	

#### 事業の基本情報

1 / C - (III )	14 1 1/4	111/2							
事務事業名	031	031 施設整備事業の複合化・集約化指針の作成							
予算科目	01-0	01-020107-18					担当部課	財務部公共施設マネジメント推進室	
市長公約							係名		
	Ⅱ-4	3	1	施設の複	合化・集約	化指針の作	成	新規・継続	新規
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)
								事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市公共施設等総合管理計画~公共施設等資産マ						事業期間	毎年度	
	ネジメントの方針~								11住み続けられるまちづくりを
	インフラ長寿命化基本計画(国土交通省)								
根拠法令等							SDGs		

### 事業の概要

対象	市職員
目的	公共施設の最適化による経営の効率化
概要 (取組内容)	各施設所管課等が策定する「個別施設計画(長寿命化計画)」において、各施設のあり方や必要性について、人口動向や社会情勢の変化等を踏まえ、市民ニーズや費用対効果などの面から総合的に評価を行い、必要なサービスや施設機能を確保しつつ、集約化・複合化による施設整備を推進する。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
予算額		(千円)	0	0	0	0	0	
事	事 決算額		(千円)	0	0	0	0	0
業費	Ŧ	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	EJ/C	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	0	0	5, 100	5, 100	5, 100
人	ŀ	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.75	0.75	0.75
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
月月	F/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

#### 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

7	1 - 1 E D								
	指標名	複合化・集約化の	[合化・集約化の方針を含む個別施設計画策定数 (計画 )						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度		
,	目標値	0.0	1. 0	2.0	3. 0	4. 0	5. 0		
1	実 績	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	指標の 概要	(Ⅱ-4-③保有資 ・集約化の方針を		設所管等が策定する	る「個別施設計画	(長寿命化計画)」	のうち、複合化		

	指標名				(	)	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(	)	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(	)	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _4$	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(	)	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		特になし
成果		各施設所管課が「個別施設計画」を策定する際には、「個別施設計画策定ガイドライン」に基づいて「長寿命化」、「機能転換・用途変更」、「複合化・集約化」、「廃止・撤去」、「耐震化」等を検討するようにアドバイスし、1つの計画に「複合化・集約化」についての記述がされた。
		市全体としては、人口増加の状況下にあり、学校を初めとした公共施設が不足している現状において、将来の人口減少に備えての「複合化・集約化」の基本的な方向性が示せない状況である。
題	組織、予算等	特になし
		新たな公共施設整備の際には、将来の人口減少を考慮し、市民ニーズや地域の状況に応じた集約・複合化の検討を行い、施設維持管理費等を抑制するために施設数の適正化に向けた「個別施設計画」の策定を推進する。

#### 評価

<u> </u>		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

77 IPI III	
方向性	継続
理由	